



安中市立松井田中学校 学校通信



令和6年9月3日発行 NO.18

文責：校長

2学期単元テストの予定表を配付しました

学力向上のために大切なのは、普段の授業を大切にすると同時に、計画的に家庭学習に取り組むことです。松井田中学校では、計画的に家庭学習に取り組めるようにするため、2学期に実施される各学年の単元テストやパフォーマンステスト、提出物等の予定表を配付しました。「家庭学習で何を学習してよいのかわからない」という声を聞くことがありますが、この予定表にある各教科の単元テスト等の予定を見て、見通しをもって提出物や日々の家庭学習に取り組んで欲しいと思います。単元テスト等の更に詳しい日程は、教科担当から、決定次第なるべく早めに生徒に告知しています。

10月30日(水)から11月1日(金)には3年生の期末テスト、11月25日(月)から27日(水)には1・2年生の期末テストが予定されていますので、それに向かっての学習も進めて欲しいと思います。ぜひ、お子さんへの励ましの声をお願いします。



↑ ここです！

*各学年の予定表は松中ホームページに載っています。

R6 3年生 2学期 単元テスト・パフォーマンステスト・提出物等の予定

	国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	保健	技術	家庭
9月	○「人工知能との未来」「人間と人工知能と創造性」テスト ワーク提出	○単元テスト「人権と日本憲法/人権と共生社会(中等編)」 ワーク提出 ○単元テスト「人権と共生社会(自由編/社会福祉)」 ワーク提出	○単元テスト5「2次方程式」 ○『数学の学習ノート』p.58~p.59提出 ○単元テスト6「2次方程式の利用」 ○『数学の学習ノート』p.70~p.71提出	○単元テスト ①生物の成長と細胞、②生物の子孫の残し方 ○ワークP38まで ○レポート「遺伝の規則性」	Unit4, Let's Talk 単元テスト ○ワーク P42-53 ○プレゼンテーション	○課題曲の歌のテスト ○毎時限の自己評価、振り返りプリント提出 ○楽典プリント提出	○「観葉レリーフ」完成作品 ○「観葉レリーフ」制作の振り返りプリント ○「勝って、使って、美しいボールペン」企画書	【体育】 ボールゲーム ○スキルテスト ○サーブ、レシーブ ○スパイク ○まよとのゲーム ○提出物 学習カード(毎時)	○計測・制御システム製品設計 ○振り返りシート	○「結実とのかかわり(幼実のおもちゃ)」シナリオ提出 ○「家庭生活と地域のかかわり」ワークシート提出
10月	○「故郷」テスト ワーク提出	○単元テスト「関関の発展」 ワーク提出 ○単元テスト「関関の発展(発展編)」 ワーク提出 ○単元テスト「関関の発展(発展編)」 ワーク提出	○単元テスト7「関関」 y=ax ² (1) ○『数学の学習ノート』p.78~p.83提出 ○単元テスト8「関関」 y=ax ² (2)/関数の利用 ○『数学の学習ノート』p.84~p.89提出	○単元テスト ③遺伝の規則性と遺伝子 ④生物の多様性と進化 生物同士をつなぐ/自然を導く物質 ○ワークP66まで ○レポート「生態系バランス実験」 ○ノート	Unit5, Let's Talk 単元テスト ○ワーク P56-65 ○プレゼンテーション	○課題曲、自由曲の楽譜に書き込みをして提出 ○「ポレロ」学習プリント提出 ○毎時限の自己評価、振り返りプリント提出 ○楽典プリント提出	○「勝って、使って、美しいボールペン」完成作品 ○「ノーマン・ロウ」クワレル、最後の自問集 ○「日のスケッチ」 作品(途中経過)	【体育】 ソフトボール ○スキルテスト ○ジャンプシュート ○まよとのゲーム ○提出物 学習カード 【保健】 ○12年生期末テスト ○提出物 学習ノート	○計測・制御システム製品設計 ○振り返りシート	○「家庭生活と地域のかかわり」ワークシート、ミニレポート提出 ○「結実とのかかわり(幼実のおもちゃ)」シナリオ提出
10月30日(水)~11月1日(金) 2学期期末テスト										
11月	○「夏草おおくのほそ道」テスト ワーク提出	○単元テスト「地方自治と私たち」 ワーク提出 ○単元テスト「消費者生活と市場経済」 ワーク提出 ○単元テスト「生産と労働」 ワーク提出	○単元テスト9「相似な図形」 ○『数学の学習ノート』p.96~p.101提出 ○単元テスト10「図形と比/相似な図形の面積と体積/相似な図形の利用」 ○『数学の学習ノート』p.102~p.113提出	○単元テスト ⑤水溶液とイオン、⑥化学変化と電池 ○ワークP75まで ○レポート「ボルタ電池とダニエル電池の違い」 ○ノート	Unit6, Let's Talk 単元テスト ○ワーク P68-80 ○プレゼンテーション	○「街の音」『卒業編』 教科書、学習プリント提出 ○毎時限の自己評価、振り返りプリント提出 ○楽典プリント提出	○「日のスケッチ」(完成作品) ○「日のスケッチ」 振り返りプリント ○提出物 学習カード 【保健】 ○12年生期末テスト ○提出物 学習ノート	○計測・制御システム製品設計 ○振り返りシート	○「家庭生活と地域のかかわり」ワークシート提出	
12月	○「期待つと」テスト ワーク提出 ○漢字自習テスト 漢字マスター提出 ○健康課題提出	○単元テスト「市場経済の仕組みと金融」 ワーク提出 ○単元テスト「財政と国債の仕組み/これからの経済と私たち」 ワーク提出	○単元テスト11「円周角の定理/円の性質の利用」 ○『数学の学習ノート』p.120~p.127提出	○単元テスト ⑦酸アルカリとイオン、⑧化学変化とイオン ○ワークP91 ○レポート「中和滴定実験」	Project2 (パフォーマンステスト)	○「数」教科書 学習プリント提出 ○毎時限の自己評価、振り返りプリント提出 ○楽典プリント提出	○「篆刻」印面デザインのレポート	【体育】 卓球 ○スキルテスト ○サーブ、レシーブ ○提出物 学習カード	○計測・制御システム製品レポート	○「家庭生活と地域のかかわり」ワークシート提出

*予定は変更になる場合があります。変更になる場合は、連絡します。

自分の身は自分で守る～避難訓練

8月28日（水）に、今年度2回目の避難訓練を行いました。今回は地震発生を想定した避難訓練で、学校生活中に起きた地震に対し「自分の身は自分で守る」行動がとれるようにすることをねらいとして行いました。

最初に、安全委員が、学校内の様々な場所で地震が起きた際の身の守り方をリモートで説明しました。その後、悪天候だったため、体育館への避難の練習を行いましたが、オ（おさない）・ハ（はしらない）・シ（しゃべらない）・モ（もどらない）を意識した有意義な訓練ができました。

また、8月30日（金）の昼休みには、新たな試みとして「ショート訓練」を行いました。学校内の様々な場面において、緊急地震速報を聞いたとき、自分の判断で自分の身を守る対応能力を向上させる」ことをねらいに、昼休みに自分のいた場所で、身を守る方法を自分で考え、行動しました。図書室で本棚から離れて机の下に潜る生徒、廊下で頭を押さえてしゃがむ生徒等々、自分の考えた身を守る行動をとれた生徒もいたようでした。

校長からは、訓練の後に「釜石の奇跡」という次のような話をしました。



2011年3月11日に起きた東日本大震災では、「釜石の奇跡」と呼ばれる出来事が起こりました。それは、釜石東中学校の生徒たちの避難方法でした。激しい揺れがおさまった後、校庭で部活動をしていた釜石東中学校の生徒たちは「津波が来るぞ！逃げろ！」と言って、避難先に指定されていたグループホームに避難しました。中学校の隣にある小学校の子供たちも中学生の後に続き、避難先に指定されていたグループホームに避難したそうです。しかし、津波の様子や裏山が崩れている様子を見ていた生徒たちは「ここじゃあ、だめだ」と自分たちで判断し、さらに高台にみんなで避難しました。後でわかったことですが、最初に避難したグループホームには3mの高さを超える津波が押し寄せていたそうです。避難所になっていた最初のグループホームにずっといたら、間違いなく生き延びることはできなかったでしょう。周りの状況を自分たちで判断し、さらに避難したからこそ助かったのです。

この出来事は、中学生と小学生が全員、避難して無事だったことから「釜石の奇跡」と呼ばれました。しかし、その後、「釜石の奇跡」という言い方はふさわしくないとして、「釜石の出来事」と改められたそうです。「奇跡」という言葉は、「常識では起こりえない不思議な出来事」という意味があり偶然起こった感じがしますが、生徒たちが助かったのは、偶然起こったことではなく、釜石東中の生徒たちが普段から「自分の身は自分で守る」ことを意識した避難訓練を真剣に行っていた成果だったからです。

いつ起こるかかわからない地震に対して、私たちもしっかり訓練をして、自分の身は自分で守れるようにしましょう。

避難訓練に対する生徒たちの感想を紹介します。

- 避難訓練をして、みんな静かに避難をしていて少し小学校とは違うなと思った。少し喋っている人がいたが、周りが注意して解決してよかったなと思った。
- 教室にいるとき以外にも地震は起こると思うので、外にいるときや図書室にいるとき、廊下や階段にいるときの避難の仕方を教えてくれたのがよかった。
- 最近地震が多く、南海トラフ地震の発生も近いかもしれないので、真剣に取り組んで、地震に備えることができた。今回学んだことを忘れないで、地震が起こったときに自分の安全を守れるようにしたい。
- 緊急地震速報の音を久しぶりに聞いて、「訓練だったら大丈夫」と思い、冷静に「おはしも」を考えて避難することができたけど、実際に避難訓練じゃないときにあの緊急地震速報になったら、パニックになり、冷静に判断できないと思ったから、「訓練だから大丈夫」は命取りだったことがわかりました。訓練でも本番のように緊張感をもって、本番でも訓練のように冷静を保って行動することが大切ということもわかりました。
- 事前指導や、放送、先生の指導をよく聞き訓練ができました。釜石の奇跡の話を聞き、この中学生のように、もしものことがあったとき考えられるようにしたいです。